

# 常任委員会の審査から

総務企画防災常任委員会

## 議案第2号 足利市行政手続条例の改正について

○議案の内容

行政手続法の改正により「処分等の求め」及び「行政指導の中止等の求め」に関する制度の新設などが行われたことから、本市においても同様の制度を新設する等のための条例改正

○主な質疑

**問** 市民や職員に対して、この条例改正をどのように周知するのか。

**答** まず職員に対しては説明会を開き、事務に遺漏のないよう周知徹底し、市民に対しては窓口を通じて周知をしていきたい。

○審査結果 可決

## 議案第8号 平成26年度足利市一般会計補正予算（第7号）について

○議案の内容

補助事業、単独事業及び繰出金の追加と繰越明許費の設定を内容とするもので、歳入歳出予算に4千600万円を追加し、予算総額を528億9千200万円にしようとするもの

○主な質疑

**問** 農業振興費の競争力強化生産総合対策事業費について、アスパラガスの予冷庫を整備することであるが、本市のアスパラガス生産は、今後ふえていくのか。

**答** 現在、アスパラガスをつくっている面積は32ヘクタールである。このような施設をつくり、品質を良くして、平成29年度までに5ヘクタールまでふやす目標を立てている。

○審査結果 可決



民生環境水道常任委員会

## 議案第10号 足利市介護保険条例の改正について

○議案の内容

平成27年度から平成29年度までの介護給付費の見込みに対して、介護給付費準備基金からの繰入れ等を勘案し、介護保険料を改定する等のための条例改正

○主な質疑

**問** 介護保険料の第1段階の中で、生活保護受給者の方はどのくらいいるのか。

**答** 生活保護を含めて高齢福祉年金受給者等の方もいるが、平成27年度の見込み数は87人と想定している。

○審査結果 可決

## 議案第16号 足利市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の制定について

○議案の内容

子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、幼稚園、認定こども園、保

育所等を利用したときの利用者負担の額を定めるため条例を制定するもの

○主な質疑

**問** 短時間で利用している子供が延長保育を利用した場合に月額2千円がかかると、標準時間で利用した子供より高い料金になってしまうということではないのか。

**答** 短時間での利用を申し込まれたが、どうしても時間外に延長保育を受けなければならぬという場合は、延長保育料を適用して料金をいたたくことになる。

○審査結果 可決



教育経済建設常任委員会

## 議案第21号 足利市営住宅条例の一部を改正する条例について

○議案の内容

中橋ハイツ駐車場使用料の改定及び若草町市営住宅の一部除却に伴う規定の整備を行うための条例改正

○主な質疑

**問** 老朽化が進む市営住宅について、安全の確保はどうか。

**答** 各市営住宅に管理人を置き、団地内の安全の確保をお願いしているほか、指定管理者であるときぎ県南不動産業協同組合が定期的に巡視し、安全の点検を行っている。

○審査結果 可決

## 請願第1号 住宅リフォーム助成制度の復活拡充と店舗版リフォーム助成制度の創設を市長に求める請願

○請願の内容

足利市で平成23年度から始めた住宅リフォーム助成制度は、3年間で2千883件の申請があり、経済効果は大きかったものの、平成26年3月で打ち切られた。

広く市内建築関連業界の振興を図るため、経済効果の上がる住宅リフォーム助成制度を復活拡充させること、また新たに店舗版リフォーム助成制度を創設することを市長に求めていただきたく請願する。

○主な意見

今回の請願については、リフォームの需要に加え、経済効果や地域の活性化が期待される。また、近隣市での実施状況などを考慮し、総論としては採択すべきものとした。なお、店舗版リフォーム助成制度の創設に当たっては、既存事業や予算等の見直しも必要となるものと考ええる。

○審査結果 採択



※各委員会に付託された案件のうち、主な議案等の審査状況を掲載しています。

# 予算審査特別委員会の審査から

平成27年度一般会計予算案及び各特別会計予算案を審議するため、議員全員で構成する予算審査特別委員会（委員長 河内利雄議員、副委員長 横山育男議員）を設置しました。また、同委員会内に常任委員会を単位とする3つの分科会を設け、それぞれの所管に關する予算について審議を行いました。各分科会における主な質疑応答（要旨）は、次のとおりです。



## 第1分科会（総務企画防災）

### ○一般会計

**問** 自動販売機設置場所貸付料について、5年間の契約期間が終了し切りかえになるといふことだが、市民の利便性を考え、設置場所の貸し付け自体を考え直すべきではないか。

**答** 5年前、国の政策を受けて各地で行政財産の一部貸し付けによる収入を得る方向性となり、それを市の歳入として市全体に還元するような形で入札であった。5年が経過し、各設置場所の収入がはつきりしたため、今回の入札では各事業者もそれを把握した上で応札いただいております。適切な金額での入札運営をしていただけるものと考えています。



**問** 平成23年度から広報あしかがみの発行を月1回に見直した。旬な情報を届けるためにも月2回の発行に戻してはどうか。

**答** 広報あしかがみを月1回の発行にする際、配布をお願いしている自治会に了承いただいた経緯がある。直接住民と意見交換等をする機会をふやすことで、情報提供をしていきたい。

**問** 映像のまちな構想を立ち上げて2年目の予算となるが、どのような考えで執行していくのか。

**答** 引き続き映像関係者を誘致する中で構築されるネットワークを生かし、新たに足利銀幕会議やあしかが映像まつり等の事業を行い、本市のにぎわいにつなげていきたい。

## 第2分科会（民生環境水道）

### ○一般会計

**問** 公共施設屋根貸出使用料の実績と今後の見通しを聞きたい。

**答** 本事業では43施設76棟の屋根を貸し出し、平成26、27年度は同額で355万円の収入となる。今後消費税額に変更がなければこの金額で推移すると考えている。

### ○介護保険特別会計（保険事業勘定）

**問** 施設介護サービス等給付費が2億5千万円余減額となる理由は何か。

**答** 平成26年度予算では、老人保健施設が70床ふえるということによって32億円の予算を組んだが、そこまで伸びなかった。平成27年度は予算が大きく減額となるが、平成26年度の実績見込みからは1.2%増で計上している。

### ○国民健康保険特別会計（事業勘定）

**問** 栃木県の収納率は47都道府県中46位である。その中で本市は26市町のうち22位、収納率は86.73%であるが、何か対策はしているのか。

**答** 収納率の向上対策として、ことし3月から督促状に加えて新たに催告状を同封し、納付啓発していくことを考えている。

## 第3分科会（教育経済建設）

### ○一般会計

**問** イノシシ対策について、現在狩猟免許所持者が少なくなっている。新規取得や更新を行う方に対し、どのような支援を行っているのか。

**答** 市に登録されている方は免許更新時の講習が免除となるが、新規取得については免除もなく経費がかかる。狩猟免許取得者を確保する重要性を考え、今後検討していきたい。



**問** 児童生徒相談員について、これまでの学習の指導員や心の教室相談員との大きな違いは何か。

**答** 学習の指導員は主として授業の支援をし、心の教室相談員は基本的に子供たちを受け入れて相談をする。今回の児童生徒相談員は一人の子供に寄り添い、カウンセリングや授業での個別支援を行い、場合によっては家庭訪問等の実施も検討している。

**問** 新産業用地開発事業の今後のスケジュールを聞きたい。

**答** 事業実施決定には、採算性の検証や地権者の同意取得等のいろいろなハードルがある。現在、県による基礎調

